

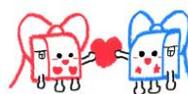


西郷っ子

仲間を思いやる子

自ら学び考える子

たくましくやりぬく子



「わかる」「できる」が増やせる西郷っ子に

校長 遠山 健二

42日間の夏休みが終わりました。コロナ第7波の影響で、510名の西郷っ子が「子ども時代にふさわしい夏休み」が送れたのか心配ですが、大きな交通事故などなかったことが何よりです。

第7波がなかなか落ち着かない状況なのですが、これまでと同様に、お子さんの安全を第一に考えながら、学校の教育活動を進めてまいります。二学期は、運動会、社会見学、5年生野外学習、6年生修学旅行と、行事が目白押しです。先週、県教委・市教委よりコロナ対応の今後の方向が示されましたが、その指針に従い、感染症対策を徹底させながら各行事を進めていきます。ご家庭・地域の方々にご協力いただく面も多々あるかと思えます。どうかよろしくお願いいたします。

さて、今日の始業式の私の話は、コロナ対策に関わる内容と「『わかる』『できる』が増やせる西郷っ子に」という内容を扱いました。

「『わかる』『できる』が増やせる子」の例として、以下のパネルにある5点を示しました。ご家庭でも話題にしていただけましたら幸いです。

「わかる」
「できる」を
ふやせる子
って、どんな人？



① 自分のやりたいことや
自分のいいところが
話せる人



② いろいろなことに
「なぜ？」
「どうして？」
と思える人



③ どんなことにも
あきらめずに
挑戦 (ちょうせん)
できる人



④ どんなことにも
なかまと
協力 (きょうりよく)
できる人



⑤ なかまの
しあわせのために
ときには
がまんできる人

